

決算報告書

(第 1 期)

自 2023年 6月30日

至 2024年 3月31日

株式会社ラクス (株式会社ラクスHRテック)

貸借対照表

2024年 3月31日 現在

株式会社ラクス (株式会社ラクスHRテック)

(単位： 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	353,462	【流動負債】	308,105
現金及び預金	284,091	買掛金	230
売掛金	65,010	未払金	81,148
貸倒引当金	-389	未払費用	13,654
前払費用	4,265	未払法人税等	712
未収入金	34	未払消費税等	50,583
仮払金	450	預り金	5,554
【固定資産】	614,283	賞与引当金	35,390
【有形固定資産】	13,364	前受金	120,831
建物附属設備	2,841	負債の部合計	308,105
工具器具備品	10,522	純 資 産 の 部	
【投資その他の資産】	600,918	【株主資本】	659,641
差入保証金	12,773	資本金	50,000
長期前払費用	1,102	資本剰余金	359,966
繰延税金資産	587,043	その他資本剰余金	359,966
		利益剰余金	249,674
		その他利益剰余金	249,674
		繰越利益剰余金	249,674
		(うち当期純利益金額)	249,674
		純資産の部合計	659,641
資産の部合計	967,746	負債及び純資産合計	967,746

注 記 表

株式会社ラクス（株式会社ラクスHRテック）

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	5年
工具、器具及び備品	5年～6年

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

クラウド事業においては、主にクラウド方式によるシステムの販売や保守の提供を行っております。このようなサービスの販売については、サービス導入までに係る初期費用はサービス提供開始時点で、その後の利用料は提供期間にわたって、収益を認識しております。